「匠」ミニ棒針で編む　リボン巾着（極太毛糸）



デザイン／ Knitting.RayRay（レイレイ）

＜使用道具＞



54-259　「匠」ミニ棒針　9号
55-010　とじ針　No.10（太番手用）
55-756　ステッチマーカー＜M＞
はさみ

＜材料＞

極太毛糸　オリムパス「mofu」（210）
※（　）内の数字は色番です

リボン　ミニ用：6mm幅　オフホワイト　約1.3m
　　ラージ用：9mm幅　ベージュ　約1.7m

＜ミニサイズの作り方＞

まず長方形に編み、できた編み地を半分に折って両端を縫い合わせて袋状にします。
最後にひも通し穴にリボンを通します。

①糸端から約40cmのところから「指でかける作り目」で作り目をします（15目）。
　ガーター編みで4段編みます。

②5段めは、編み図の通りにかけ目と左上2目一度でひも通し穴を作りながら編みます。

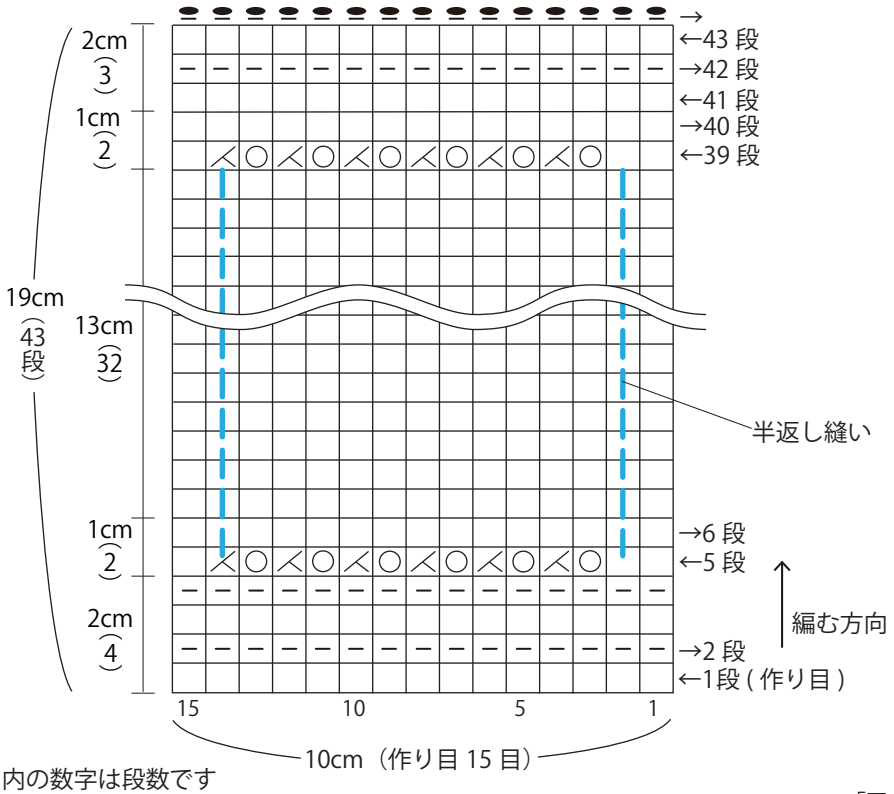
③6段めからはメリヤス編みをします。

④39段めは、5段めと同様にかけ目と左上2目一度でひも通し穴を作りながら編みます。

⑤41段めからはガーター編みをします。

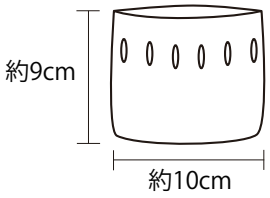
⑤43段めまで編めたら伏せ止めします。
　伏せ目は、編み図では裏目になりますが、実際の操作としては表目を編んで伏せていきます。
　糸端を始末します。

＜編み図（ミニ）＞



（）内の数字は段数です

＜作品サイズ（ミニ）＞
ゲージ／ 10cm角　15目 24段



糸の使用量(g)：約5g

＜編み目記号＞

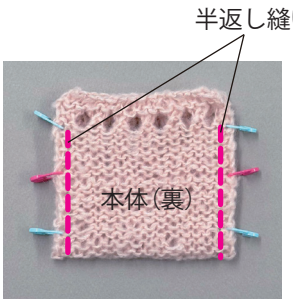
□＝□ 表目
－＝裏目
○＝かけ目
⟋＝左上2目一度
●＝伏せ目（裏目）

⑥出来上がった編み地を中表（編み地の表面を内側）にして半分に折ります。
　ステッチマーカーで編み地がずれないようにとめます。

⑦糸をとじ針に通し、両端を半返し縫いします。編み図の破線の位置を目安に縫います。
　ひも通し穴から上は縫わずに残します。

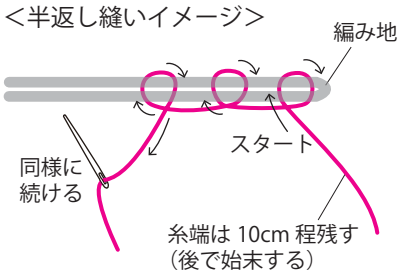


中表に半分に折る
※折ったときに、
　ひも通し穴の
　位置を合わせます



ステッチマーカーで編み地を
とめてから、両端を半返し縫い

＜半返し縫いイメージ＞



⑧糸端を始末し、編み地を表に返します。

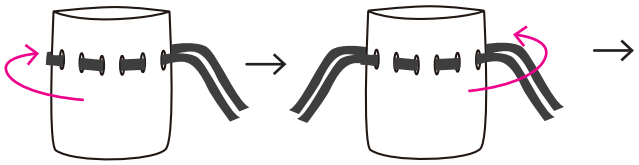
⑨65cmのリボンを2本用意します。リボンを通して端を結び、完成です。

＜リボンの通し方＞

(1)とじ針を使って、右側からひも通し穴にリボンを一周通します。

(2)左側からも同様にリボンを通します。

(3)リボンの端を結びます。





リボンの端を結ぶ



＜使用糸＞

【A】オリムパス「mofu」（210）

【B】ダルマ「GEEK」（2）

【C】パピー「ブリティッシュエロイカ」（192）

※（　）内の数字は色番です

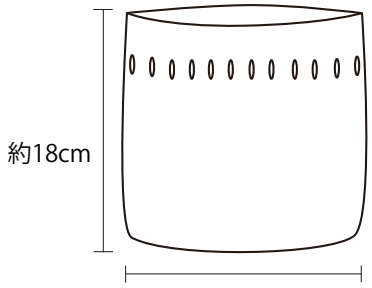
＜ラージサイズの作り方＞

作り方はミニサイズと同じです。
糸端から約80cmのところから「指でかける作り目」で作り目をします(27目)。
その後は＜編み図（ラージ）＞の通りに編んでください。

リボンは85cmのリボンを2本用意し、通してください。

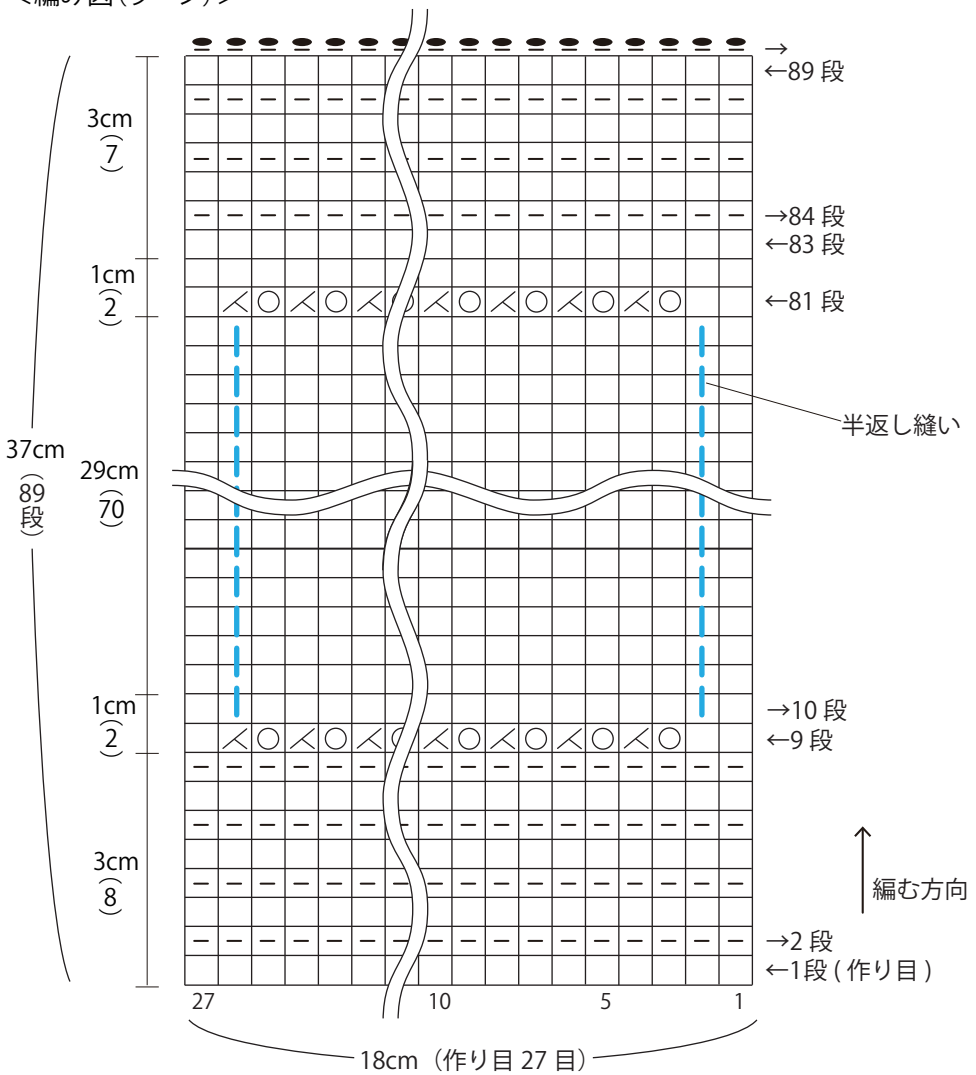
＜作品サイズ（ラージ）＞

ゲージ／ 10cm角　15目 24段



糸の使用量(g)：約18g

＜編み図（ラージ）＞



( )内の数字は段数です

＜編み目記号＞

□ = 表目
－ =裏目
◯ =かけ目
⟋ =左上2目一度
⬬ =伏せ目（裏目）